

仕入ご担当者様(ジャンル: 社会・思想)



晶文社 6月新刊

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL 03-3518-4940 http://www.shobunsha.co.jp

晶文社創業55周年記念企画

昭和を語る

鶴見俊輔座談

四六判上製 304 ページ 予価: 本体 2,200 円+税 ISBN978-4-7949-6844-9 C0010

今こそ読み返したい歴史的証言!

戦後 70 年。戦争の記憶が薄れ、「歴史修正主義」による事実の曲解や隠蔽などから周辺諸国とのコンフリクトが起きている昨今、『鶴見俊輔座談』(晶文社)が残した歴史的・思想的役割は大きい。

今では歴史的証言となっているこの座談集(全 10 巻)から、日本人の歴史認識にかかわる座談を選び、若い読者に伝える。

【解説】中島岳志

■ I 憲法

ルーズベルトのことば 都留重人
「日本国憲法」のミステリー 古関彰一、河合隼雄

■ II 戦争

強姦について 富岡多恵子
人間が去ったあとに 粉川哲夫、福島行男、マーク・トーンズ

■ III 敗戦

八月十五日に君は何をしていたか 羽仁五郎
焼け跡の記憶 開高健

■ IV 戦争体験

「敗戦体験」から遺すもの 司馬遼太郎
「戦後」が失ったもの 吉田満
戦後史の争点について——鶴見俊輔氏への手紙 粕谷一希
戦後の次の時代が見失ったもの——粕谷一希氏に答える 鶴見俊輔

■ V 天皇制

世界史のなかの天皇制 中沢新一

■ 解説 鶴見俊輔の岩床 中島岳志



水木しげる画

鶴見俊輔 (つるみ・しゅんすけ)

1922 年東京生まれ。哲学者。46 年、雑誌『思想の哲学』を創刊。65 年、アメリカのベトナム戦争に反対する市民運動「ベ平連」に参加。著書に『鶴見俊輔集』『鶴見俊輔集続』(ともに筑摩書房)、『鶴見俊輔座談』『期待と回想』『隣人記』(いずれも晶文社)など。

晶文社営業部 **FAX03-3518-4944** 配本申込み〆切 6 月 11 日

新刊委託申込書	取次・貴店印	昭和を語る 鶴見俊輔座談	申込部数	
	ご担当 様		冊	
			展示方法	
			平	棚
		【社会・思想】四六判上製 304 ページ 予価: 本体 2,200 円+税 ISBN978-4-7949-6844-9 C0010 6月24日配本予定 晶文社営業部 TEL03-3518-4940	台	差し